

2026.1月号 第475号

月刊 くらしの赤信号

発行 枚方市立消費生活センター

〒573-0032 枚方市岡東町19番1号

ステーションヒル枚方6階

TEL 072・844・2433 FAX 072・843・5501

まずは電話でご相談ください

相談専用ダイヤル：072・844・2431

午前9時30分～午後4時30分(土・日・祝日、年末年始除く)

困ったら
ご相談を！

枚方市立消費生活センターへのご相談については、まずは電話でご相談ください。

広告と異なる商品が届くネット通販に注意！

SNS 広告や動画サイト内広告などで、冬物商品に関する広告が多く表示されるようになりました。しかし、大手家電メーカーの正規品であるかのような悪質な通販サイトもありますので注意しましょう。

相談事例



国内の大手家電メーカーのロゴが掲載されたファンヒーターを SNS 広告で見つけた。2台購入すると値引きされるので、2台注文し代引き配達で受け取った。広告では「すぐに温まる」と書かれていたが、全く温まらない。大手家電メーカーに問い合わせたところ、「当社では同種のファンヒーターを製造しておらず、同様の苦情がたくさん寄せられている」とのこと。販売サイトに連絡がつながらないし、返金してほしい。

注文前に、サイトの商品情報などを確認し、チェックしてみましょう！

いずれかに当てはまる場合にはご注意ください。

- サイト内の日本語が正しく表記されていない。
- ブランド、メーカー品が大幅に割引され価格が不自然に安い。
- 大手家電メーカーの製品を連想させる表記をしているが、製品型番が実在しない。
- サイト上に事業者の名称、住所、電話番号が明確に表記されていない。
- 住所や電話番号の表記はあるがおかしな点がある。
- キャンセル、返品、返金のルールの記載がない。



参考資料：独立行政法人国民生活センター

※不安に思ったり、トラブルになった場合には、
まずは電話で消費生活センターにご相談ください。

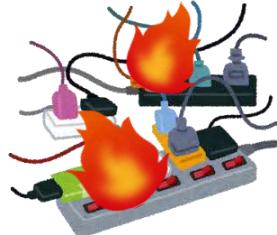
* 「くらしの赤信号」は、地域啓発リーダーをはじめ市民ボランティアの方々のご協力で配布しています。

「電気」「石油」暖房器具の事故を防ぐポイント

毎年、暖房器具で多くの火災事故が発生しています。安全に冬を過ごすためには、日々の点検がかけません。事故を未然に防いで安全に冬を過ごしましょう。

(1) 「電気,暖房器具の4つの点検ポイント

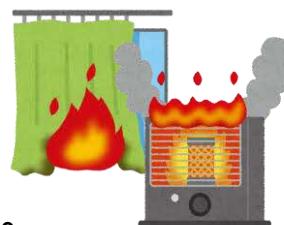
- ☑ 電源コードや電源プラグが変形・破損していないか、コンセントがたこ足配線になっていないかを確認する。
- ☑ 本体に変色や変形等の異常がないかを確認する。
- ☑ 転倒時オフ機能(転倒時オフスイッチ等)が正常に作動するか確認する。
- ☑ 製品がリコール対象製品ではないか確認する。



※事業者・消費者庁・経済産業省及びNITE等はホームページでリコール情報を掲載していますので、電気暖房器具に限らず使用している製品がリコール対象になっていないか確認しましょう。

(2) 「石油,暖房器具の4つの点検ポイント

- ☑ ほこりがたまっているれば取り除く。
- ☑ 対震自動消火装置が正しく作動するか確認する。
- ☑ 石油は新しい灯油を使い、昨シーズンの灯油を使用しない。
灯油とガソリンは別の場所で保管するなど、誤給油を防ぐための対策を徹底する。
- ☑ カートリッジタンクの給油口ふたが確実に閉まっていること、漏れがないかを確認する。



(3) 暖房器具使用中の注意ポイント

- ☑ 暖房器具と壁や可燃物との距離が十分に確保できているかを確認する。

※洗濯物は、近くで乾かさない。

参考資料：独立行政法人製品評価技術基盤機構 [NITE（ナイト）]

■石けんキャンペーン &廃油回収(食用)予定

日時：令和8年 **2月17日(火)**
午前10時00分～11時30分
場所：津田支所玄関前

1月の食用廃油回収はお休みです。

※家庭用食用油のみ回収。
※容器はお持ち帰りいただきます。
※前年度から時間変更。



『消費者ホットライン』は、全国共通の電話番号（188）で、消費生活センター等の消費生活相談窓口の存在や連絡先をご存知でない方に、お近くの消費生活相談窓口をご案内することにより、消費生活相談の最初の一歩をお手伝いするものです。